

東日本大震災からの復興覚書
その6

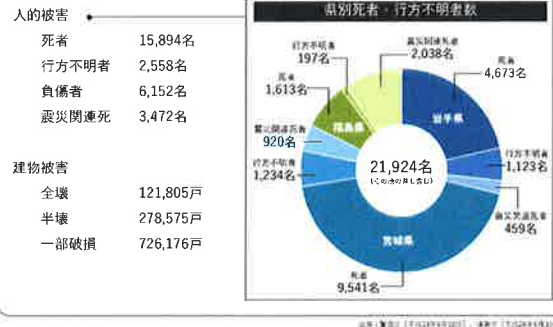
被災地の復興
[ビフォー&アフター]

早稲田大学特命教授 伊藤滋

東日本大震災の概要

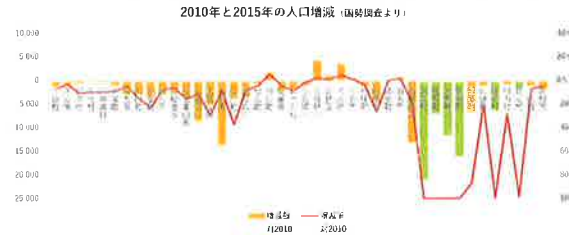
発生日時 平成23年3月11日(金) 14時46分
震源 社鹿半島の東南東130km付近
震源域 岩手県沖から茨城県沖(長さ約450km、幅約200km)
マグニチュード 9.0
震度 震度7 宮城県北部
震度6強 宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り、茨城県北部・南部、栃木県北部・南部
震度6弱 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島県会津、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部

被害の概要
【2016.06時点】



人口変化

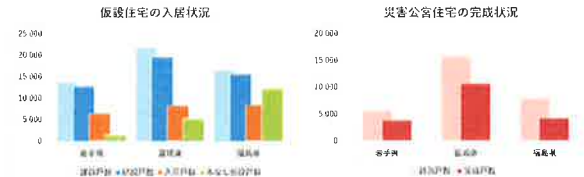
【震災前(2010年時点)と震災後(2015年時点):震災後4年の人口変化】



地域(単位:千名)	震災前(2010年)	震災後(2015年)	増減数	増減率
岩手県	274,086 (人)	251,325 (人)	-22,761 (人)	-8.3 (%)
宮城県	985,394 (人)	951,243 (人)	-34,051 (人)	-3.5 (%)
福島県	251,941 (人)	164,886 (人)	-87,055 (人)	-34.6 (%)
計	1,511,421 (人)	1,367,554 (人)	-143,867 (人)	-9.5 (%)

住宅の供給状況

【2016.07末時点】



地域	仮設住宅				災害公営住宅			
	建設戸数	供給戸数	入居戸数	入居率	計画戸数	完成戸数	進捗率	
岩手県	13,984 (戸)	12,876 (戸)	6,505 (戸)	50.5 (%)	1,545 (戸)	5,773 (戸)	3,866 (戸)	67.0 (%)
宮城県	22,095 (戸)	19,762 (戸)	8,358 (戸)	42.3 (%)	5,301 (戸)	15,919 (戸)	10,726 (戸)	67.4 (%)
福島県	16,800 (戸)	15,758 (戸)	8,435 (戸)	53.5 (%)	12,393 (戸)	8,012 (戸)	4,294 (戸)	53.6 (%)
計	52,879 (戸)	48,396 (戸)	23,298 (戸)		19,239 (戸)	29,702 (戸)	18,886 (戸)	

インフラの復旧・復興状況

【2016.03時点(福島県の避難指示区域を除く)】



2016年 被災地視察行程 7/24(日)~7/28(木)

- 7/24 羽田空港~青森空港
青森~(秋田)~久慈~野田~普代~
田野畑~宮古(田老)~宮古市街地[泊]
- 7/25 山田~大槌~釜石(網住屋)~
釜石市街地~大船渡(越喜来)~
大船渡市街地~陸前高田[泊]
- 7/26 気仙沼~南三陸(志津川)~
石巻(長面)~石巻(雄勝)~女川[泊]
- 7/27 石巻市街地~東松島(野蒜)~
仙台~名取(閉上)~岩沼~亶理~
山元~新地~相馬~南相馬[泊]
- 7/28 南相馬~浪江~双葉~大熊~富岡~
楡葉~広野~いわき(視察終了)
いわき駅~東京駅



2011.07 野田村 野田漁港

- 津波に破壊された海岸防潮堤、復旧工事が進む



2014.07 野田村 野田漁港

- 海岸防潮堤の復旧工事が進む(2重の防潮堤)



2016.07 野田村 野田漁港

6

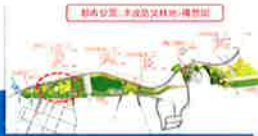
・ 海岸防潮堤の復旧工事が進む



2016.07 野田村 市街地

6

・ 海側に都市公園（津波防災緑地）を整備



2013.10 宮古市 田老地区

3

田老地区
事業完成予想図



この図は完成イメージです
実際とは異なる場合があります。

2011.07 野田村 市街地

1

・ ボランティアによるがれきの撤去作業



2005.07 宮古市 田老地区

0

震災前の田老地区の防潮堤



2013.10 宮古市 田老地区

3

・ 防災集団移転促進事業による高台移転用地の造成



2016.07 野田村 市街地

6

・ 土地区画整理事業による造成が完了



2011.07 宮古市 田老地区

1

・ 防潮堤を乗り越えた津波により被災した住宅



2015.07 宮古市 田老地区

5

・ 高台移転用地の造成はほぼ完了、11月にまちびらきを実施



2016.07 宮古市 田老地区

6

・団地には自力再建住宅と災害公営住宅の建設が進む



2015.07 山田町 大沢地区

5

・地区のかさ上げに伴い、近々の移転・取壊しを予定



2016.07 山田町 山田地区

6

・被災した町営住宅を改修して、災害公営住宅として居住



2011.07 山田町 大沢地区

1

・住宅は土台を残し、がれきは撤去



2016.07 山田町 大沢地区

6

・地区のかさ上げに伴い取壊し、仮店舗にて営業中



2011.07 大槌町 町方地区

1

・津波と火災により甚大な被害を受けた市街地



2011.07 山田町 大沢地区

1

・津波に耐え、営業を再開したRC造の商店



2016.07 山田町 大沢地区

6

・住まいは仮設住宅に移り、仮店舗で営業中



2013.10 大槌町 町方地区

3

・かさ上げに向けて、残った建物の取り壊しが進む



2016.07 大槌町 町方地区

6

・かさ上げして宅地造成が進んだ市街地



2016.07 大船渡市 大船渡駅

6

・かさ上げし整備された大船渡駅と駅前広場



2016.07 陸前高田市 高田地区

6

・宅地部分のかさ上げが進む市街地、続けて道路もかさ上げを予定



2012.08 大船渡市 大船渡駅周辺

2

・がれきが片付けられ、屋台村が営業



2011.07 陸前高田市 高田地区

1

・市街地は全域で壊滅的被害



2016.07 陸前高田市 高田地区

6

陸前高田市高田地区 整備イメージ



2016.07 大船渡市 大船渡駅周辺

6

・沿岸部でかさ上げ、BRT専用路線を整備予定



2014.07 陸前高田市 高田地区

4

・高台から土砂を運んでくるベルトコンベア



2011.07 気仙沼市 市街地

1

・地盤沈下により慢性的に湛水する市街地



2016.07 気仙沼市 市街地

6

・市街地をかさ上げ



2011.07 南三陸町 志津川地区

1

・骨組みだけを残す防災対策庁舎



2016.07 南三陸町 志津川地区

6

・造成したところに災害公営住宅が建設



2013.10 気仙沼市 気仙沼漁港

3

・防潮堤の計画高を示す案内板

住民からは海との距離が遠くなると反対の声も上がっている



2016.07 南三陸町 志津川地区

6

・周辺のかさ上げのため、防災庁舎周辺は立入禁止に



2011.07 石巻市 門脇地区

1

・日和山（標高56m）から被害の大きかった門脇地区を一望



(2011.04.27撮影)

2016.07 気仙沼市 気仙沼漁港

6

・海への眺望を覆い隠す防潮堤



2014.07 南三陸町 志津川地区

4

・大規模な高台造成が進む



2016.07 石巻市 門脇地区

6

・かさ上げされた宅地には災害公営住宅が建設中



2011.07 仙台市若林区 市街地

1

・住宅の土台だけが残る住宅街



2014.07 岩沼市 玉浦西地区

4

・防災事業による宅地造成・引き渡しが完了し、住宅の建設ラッシュ



2015.07 岩沼市 玉浦西地区

5

・防災事業により整備された新しい住宅団地



2011.07 山元町 旧坂元駅周辺

1

・駅舎と線路が流出したJR常磐線 坂元駅



2013.10 山元町 JR常磐線

3

・JR常磐線の内陸へのルート変更 (浜吉田～駒ヶ嶺の区間)



2016.07 山元町 新坂本駅周辺

6

・新しいJR坂本駅と駅前ひろば



2016.07 山元町 新山下駅周辺

6



2016.07 山元町 新坂元駅周辺

6



2016.07 山元町 新山下駅周辺

6

・新しいJR山下駅と駅前ひろば



2015.07 山元町 新山下駅周辺

5

・新市街地に建ち並ぶ災害公営住宅



2016.07 山元町 新山下駅周辺

6

・分譲住宅用地でも住宅が建ち始めている



2016.07 新地町 新・新地駅周辺

6

・駅周辺をかさ上げし、新しい新地駅を整備



2016.07 避難指示区域の状況

6



準備区域
 ・避難指示が解除されるレベルに達しているため、パワハラなど物販の再開を支援し、避難を促している地域
 【3月避難指示解除準備区域】
 ・避難指示解除準備区域(5005)を除いて、5月5日(2015年)以降に避難指示が解除された地域

居住制限区域
 ・行政が住民の力を結集し、コミュニティを再建することを目的として、被害を計画的に軽減するために、早期に住民の不安を軽減するための措置がとられている
 ・住民の一時帰宅や帰宅家族のみの出入りが可能
 【3月避難指示解除準備区域(2015年)を除く】

避難指示解除準備区域
 ・住民の一時帰宅や帰宅家族のみの出入りが可能
 ・住民の一時帰宅や帰宅家族のみの出入りが可能
 【3月避難指示解除準備区域(2015年)を除く】

避難指示が解除された区域
 ・津波町(避難指示解除準備区域) (2015年9月5日解除)
 ・川内村(避難指示解除準備区域) (2016年6月12日解除)
 ・高城村(避難指示解除準備区域) (2016年6月14日解除)
 ・南相馬市(津波町・避難指示解除準備区域) (2016年7月12日解除)

避難指示を予定する区域
 ・飯盛村(居住制限・避難指示解除準備区域) (2017年3月31日予定)

2016.07 避難指示区域と道路状況

6

津波困難区域内の道路通行状況 (2016.4.14時点)



□ 2015年7月に常磐自動車道常磐郡IC～浪江ICが復旧したことにより、その一部区間は津波避難区域を通過することになり、津波避難区域の通行許可を前提とした常磐自動車道(津波避難区域を通過する区間)を通知するとともに、閉鎖区間を含む常磐自動車道全区間の通行に際し、通行許可の取得を要せざることを示すこととなる

□ 2015年2月より、閉鎖区間の既存の常磐ルートである国道288号～国道35号(津波避難区域内約6.5km)の通行に際し、通行許可の取得を要せざることを示すこととなる

2016.07 避難指示区域と鉄道状況

6

JR常磐線(いわき～岩沼)線路被害状況および運転再開状況 (2016.7.28時点)



2012.08 南相馬市 小高区: 避難指示解除準備区域

2

・避難指示により無人のJR常磐線 小高駅周辺



2016.07 南相馬市 小高区: 2016年7月 避難指示が解除

6

・JR常磐線原ノ町駅～小高駅間が避難指示解除と同時に再開



2016.07 南相馬市 小高区: 2016年7月 避難指示が解除

6

・買い物や医療など生活環境の充実がこれからの課題



2012.08 南相馬市-浪江町

2

・警戒区域となっている浪江町への立入りを制限する検問



2016.07 双葉町 双葉駅周辺：避難指示解除準備区域

6

・帰還困難区域への立入りを制限するバリケード



2016.07 富岡町 富岡駅周辺：居住制限区域

6

・津波で被災したJR常磐線富岡駅跡（2019年度末の再開を目指す）



2015.07 浪江町 浪江駅周辺：避難指示解除準備区域

5

・JR常磐線運休（原ノ町～菟田間）のため、無人の浪江駅



2016.07 双葉町 国道6号沿い：帰還困難区域

6

・国道6号の外への立入りを禁止するバリケード



2016.07 浪江町 浪江駅周辺：避難指示解除準備区域

6

・住民がいなくなったことで、建物の荒廃が進む



2016.07 富岡町 富岡駅周辺：居住制限区域

6

・津波被害を受けた建物が、避難指示のため手付かずで残される



終